

Phonak Checklist

マイフォナック ジュニア アプリ 1.0

使用開始前の確認リスト Ver. 1

マイフォナック ジュニア アプリに向いている人とは？

使用対象

保護者

- スマートフォン アプリを使い慣れていること。
- 保護者がApple StoreまたはGoogle playのアカウントを持っていること。
- アプリ内の利用規約とプライバシーポリシー（個人データの処理を含む）に同意する意思があること。

お子様

- 7~18歳で、保護者と同居していること。
- フォナック スカイ マーベルまたはナイーダ パラダイス UP 補聴器を装用していること。
- 遠隔操作やアプリを使用して補聴器設定を変更または調節する際に、明確な意見が言えること。
- アプリ内の利用規約とプライバシーポリシー（個人データの処理を含む）に同意する意思があること。

そのほか必要要件

- お使いのスマートフォンが iOS バージョン 13以降またはAndroid バージョン 7.0以降であること。また、Bluetoothのバージョンが4.2以上であること。
(より詳しくスマートフォンとの互換性を調べたい場合は互換性チェッカー（英語）にアクセスしてください：<https://www.phonak.com/com/en/support/product-support/compatibility.html>)

- 安定したWi-Fiまたは4Gに接続していること（特にリモートサポートを使用する場合）。
- お子様が使っているiOSデバイスの「スクリーンタイム→コンテンツとプライバシーの制限→コンテンツ制限→App」の設定が「9歳以上」になっている場合、「12+/17歳以上/すべてのAppを許可」のいずれかに変更すること（2021年8月現在）。

重要事項

- 認知の発達は、同じ年齢であっても子ども一人ひとりによって異なります。そのため、お子様の成熟度やリスク意識を個別に評価する必要があります。
- お子様がまだ自分でスマートフォンやアプリを操作できない場合：保護者がアプリを自分のスマートフォンにインストールして子どもと一緒に使用することを推奨します。
- お子様が自分でスマートフォンやアプリを操作できる場合：お子様がアプリの画面に表示される説明や警告メッセージの内容を理解できることが前提となります。また、使用前にお子様および保護者に本アプリの機能や特徴について説明する必要があります。
- 保護者は、ペアレンタルコントロール機能を使用することで、特定な機能（リモートサポート、Bluetooth通話、オート電源オンなど）の使用を制限することができます。
- 保護者がリモコンで調節または変更を行う際には、子どもと明確なコミュニケーションを取り、加える変更に対する受け入れを確認してから行うようにしてください。
- 自動プログラムであるオートセンス スカイ OSは、子どもたちが日常的に聞く環境のほとんどに適しています。ことばの指向性およびノイズリダクションのスライダーは、特定の環境（例：騒がしい環境）でのみ使用するようにしてください。特定の環境から外れた際には自動プログラムに戻ってください。
- リモートサポートは販売店や耳鼻科での診察を代わるものではありません。また、聴覚に関するすべての活動が遠隔で行えることではありませんのでご注意ください（リモートサポートに関する詳細資料は、ホームページ（phonakpro.com/jp/ja）「eソリューション」のページに掲載しております）。
- 「よくある質問（FAQ）ユーザー向け」資料は、フォナックのWebページに掲載しております（フォナックホームページ（<https://www.phonak.com/jp/ja>）→補聴器→アプリ→マイフォナック ジュニア アプリのページ）。